

問題番号	正	答	配点	通し番号	採点基準					
1	問1	(正答例) (比例式) $500 : 200 = 820 : x$	ア	328	4	⑨	・比例式が導かれている場合は2点とする。			
	問2	(正答例) 			3	⑩				
	問3	0.25			3	⑪				
	問4	ア	3	イ	600	ウ	2	4	⑫	・ア、イの配点は各1点、ウの配点は2点とする。
2	問1	ア	25	イ	4	ウ	21	4	⑬	・ア、イの配点は各1点とする。 ・ウ、エは完全解答とし、配点は1点とする。 ・オ、カは完全解答とし、配点は1点とする。
	問2	(正答例) 和が偶数となる確率は $\frac{2}{5}$ 、和が奇数となる確率は $\frac{3}{5}$ なので、……① 和が偶数となる確率は、和が奇数となる確率より小さいから。			3	⑭	・論理的に正しい場合は正答とする。ただし、既約分数でない場合は2点とする。 ・①まで正しく導かれている場合は2点とする。ただし、既約分数でない場合は1点とする。			
3	問1	$a = 4$			3	⑮				
	問2	8			3	⑯				
	問3	(正答例) A (-2, 4a), B (3, 9a), C (2, 4a) だから、 $\triangle ABC$ の面積は、 $\frac{1}{2} \times 4 \times 5a = 10a$ ……① AD : DB = 2 : 3だから、 AB : DB = 5 : 3 ……② よって、 $\triangle ABC$ の面積 : $\triangle BCD$ の面積 = 5 : 3 であり、 $\triangle BCD = \frac{3}{5} \triangle ABC = \frac{3}{5} \times 10a = 6a$ ……③ したがって、 $6a = 10$ より、 $a = \frac{5}{3}$ (答) $a = \frac{5}{3}$			4	⑰	・①、②が導かれている場合はそれぞれ1点とする。 ・③まで導かれている場合は3点とする。			
4	問1	8 cm			3	⑱				
	問2	(正答例) $\triangle ABD$ と $\triangle ACE$ において、 仮定より、 $AB = AC$ , $AD = AE$ ……① $\triangle ABC$ と $\triangle ADE$ は、底角が等しい二等辺三角形なので、 $\angle BAC = \angle DAE$ ……② よって、 $\angle BAD = \angle CAE$ ……③ ①、③より、2辺とその間の角がそれぞれ等しいので、 $\triangle ABD \cong \triangle ACE$ ……④ したがって、 $BD = CE$			5	⑲	・論理的に正しい場合は正答とする。 ・①、②、③、④が導かれている場合はそれぞれ1点とする。			
5	問1	(1) 16 個			2	⑳				
		(2) $y = 6x - 2$			3	㉑				
	問2	ア	$\frac{\sqrt{3}}{4}$	イ	49	5	㉒	・ア、イの配点は各1点とする。 ・②まで導かれている場合は3点とする。 ・②まで導かれており、 $a, b$ いずれか一方が正答の場合は4点とする。		
学校裁量問題	問3	(1) $\frac{1}{2}$ 倍			3	㉓	・既約分数でない場合は2点とする。			
		(正答例) (方程式) $x^2 = (x-1)^2 + (x-2)^2$ ----- (計算) $x^2 - 6x + 5 = 0$ ……① $(x-1)(x-5) = 0$ $x = 1, 5$ $x > 2$ より、 $x = 5$ (答) 5 cm			4	㉔	・方程式が導かれている場合は2点とする。 ・①まで正しく導かれている場合は3点とする。			
		(3) $\sqrt{2} \pi$ cm			4	㉕				
計					60					

(注) 正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。ただし、中間点の配点は、上記の採点基準以外は認めない。